

令和8年度までの目標	国語		算数・数学	
	自校A B層の割合	70.0%	自校A B層の割合	70.0%

目標達成に向けた取組			
3つの観点	教員の指導力向上	基礎学力の保障	学習習慣の確立
学校全体の取組	<ul style="list-style-type: none"> 「東葛西小スタンダード」を設定して、全教員の基本的な学習指導の土台を整える。 若手教員に対して、毎月2回以上の校内研修を実施し、悩みの共有や指導力の向上を図る。 全学年で校内研究を実施し、指導案検討、模擬授業、授業観察、協議会を設定する。 	<ul style="list-style-type: none"> 校内学力定着度テスト（国語・算数）を年3回実施する。 毎週金曜日に放課後補習日を設定する。 算数九九検定または百マス計算検定を2年生以上の全児童に実施する。合格した児童には認定証・表彰状を授与する。 漢字まとめテストを年3回実施する。合格した児童には表彰状を授与する。 	<ul style="list-style-type: none"> 「宿題キャンペーン」を年3回実施する。 「読書カード」を全校で配布し、学年ごとに目標値を設定する。到達した児童には認定証を授与する。
特に支援が必要な児童・生徒への手立て	<ul style="list-style-type: none"> 1週間や1日、1時間のめあてを担任と相談して決定し、取組後に振り返りができるように支援する。 毎週水曜日の生活指導夕会において、全校で児童の共通理解を図ったうえで、担任以外も指導を行えるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 各テスト・検定の不合格者への指導を、放課後補習日や、放課後補習事業者と協同して行う。 デジタルドリルで苦手分野の反復練習を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭学習の取り組み状況を毎日必ず確認する。 家庭で進められなかった宿題について、毎週の放課後補習日に担任と一緒にいる。
成果指標	<ul style="list-style-type: none"> 全国学力・学習状況調査 「課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組みましたか」 ⇒肯定的な回答：80%以上 「自分の思いや考えをもとに、作品や作文など新しいもの創り出す活動を行っていましたか」 ⇒肯定的な回答：80%以上 	<ul style="list-style-type: none"> 校内学力定着度テスト（国語・算数）各学級における70%正答者の割合 ⇒低学年：80%以上 高学年：70%以上 	<ul style="list-style-type: none"> 全国学力・学習状況調査 「授業時間以外の勉強時間」 ⇒1時間以上の回答割合：85%以上